会 議 録

1　会議の名称　　令和６年度第２回社会教育委員会議

2　開催日時　　令和７年３月２７日（木）午後７時～８時３５分

3　開催場所　　熊取交流センター（すまいるズ 煉瓦館）　コットンホール

4　議　　題　　案件１　令和７年度社会教育事業報告（案）について
案件２　すまいるズ ひまわりドームの改修について
案件３　小学校プールの一般開放廃止について

5　公開・非公開の別　　全部公開

6　傍聴者数　　０人

7　審議等の概要

〇案件１について

・令和７年度社会教育事業（案）について、「生涯学習分野」「文化芸術分野」「運動スポー分野」「図書館分野」に分けて、主な事業や取り組みについての要点説明を行った。

〇案件２について

・ すまいるズ ひまわりドームの改修工事の予定箇所（メインアリーナの屋根における非構造部材の耐震化、雨漏り補修、トイレの様式化、サブアリーナ、プール）および日程についての概要説明を行った。

〇案件３について

・小学校プールの一般開放廃止についての経過と、すまいるズ ひまわりドームの室内プールを夏休み期間中に無料開放を行うことについて説明を行った。

【委員からの主な質疑、応答】

（委員）中学校の地域移行の指導者確保に向けての、大阪体育大学が実施する認定プログラムの受講費助成について何人程度想定されているのか、受講費助成で認定プログラムを受講した方は何人いるのか。

→　（事務局）令和６年６月１日から受講費助成制度を施行しているが、令和６年度の実績

はゼロ。令和７年度は助成金は１万円を上限として事業費の２分の１を負担することになっていたが上限を廃止し、２分の１を負担するという制度を実施し、２名の予算を確保の旨説明

（委員）こども会の数が少ないのは、熊取町こども会育成連絡協議会に入っている団体が少ないのか？それとも、こども会自体の数が少ないのか？子ども達を喜ばせるためのイベントや、連絡協議会というものではなく、ゆるくつながっていけるようにしていくことが大事なのではないか？

→（事務局）熊取町こども会育成連絡協議会に加入している数である。令和５年度に自治会を所管している課によるこども会のアンケートを実施した報告によると、こども会自体の数も少なくなっている地区もあり、各自治会にて活動している会もあれば、福祉委員会が子ども向けのイベントを担っている地区もある。

連絡協議会でのイベントにおいては、加盟地区子ども会向けのイベントとなっているが、町からの補助を受けていることから、町内の子ども達が誰でも参加できるようなイベントも開催している。連絡協議会で過去に全地区の子ども会の方に一同に集まっていただき情報交換していこうという話も出たが、実現するには至らなかった旨を説明。

→（委員）各地区で実施している子どものイベントで会員を増やすのではなく、何が求められているかを調査することも検討してもいいかもしれない。

（委員）小学校のプールの一般開放廃止についてについては、決定事項なのか。

廃止に至った理由を再度具体的に説明してほしい。校区内で子ども達が安心して夏休みに遊べる場所を考えてほしい。

→（事務局）プールの一般開放廃止は決定事項であり、その代替として令和６年度と同様にすまいるズ ひまわりドームのプールを中学生までの子どもを対象に開放する。

廃止に至った理由については、プールの監視業務に必要な資格を有する人の確保ができない。空調を設置する小学校の体育館で、各種団体の皆さんの協力を得て、子ども達向けの安全・安心な遊びの場の提供を考えていくことは可能の旨を説明

８　会議の情報	名称	社会教育委員会議
	根拠法令等	社会教育委員会議運営規則
	設置期間	昭和５７年４月１日～
	所轄事項	教育委員会の社会教育に関する諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
	委員数	９人
９　担当課	生涯学習推進課	